

26年度ピアサポーター養成講座

終了しました



第1回 平成26年6月28日(土) 受講者 28名

1. 講義「ポジティブに生きよう」 笑いの効用 富山国際大学 現代社会学部
教授 大谷 孝行 氏
2. 講義「病を笑うユーモアについて」 富山大学人文学部 社会文化コース
准教授 伊藤 智樹 氏
3. グループ・ディスカッション

- ①ふたつの講義を聴いて印象に残ったこと、思ったこと
- ②自分自身のピア・サポート活動(患者会も含む)において笑いやユーモアはどう関わってくるだろうか？

みなさんの発言から

- ・ 今まで出来ていた事が徐々に出来なくなり笑わなくなった。テレビでお笑い番組をみるようにしている。
- ・ 次々と病気になり、沈みがちだったが「認知症の劇」をみて大声で笑ったことで前向きになれた。
- ・ 常に笑いを心がけている。 ダジャレの連発。 年をとったら足は0脚、頭も0脚。

第2回 平成26年11月29日(土) 受講者27名

1. 報告「難病の患者に対する医療等に関する法律」について
厚生部健康課 感染症・疾病対策班 主査 笹島 厚美 氏
2. ワールドカフェ風交流会「交流を深めよう」
コーディネーター 富山大学人文学部社会文化コース 准教授 伊藤 智樹 氏

- コーナー
- A. 辛い時の対処法
 - B. 私の運動
 - C. 私の災害への備え
 - D. 私の夢

